

東京レガシーハーフマラソン 2022 エリート 募集要項

1. 大会名称 東京レガシーハーフマラソン 2022 (英文名: Tokyo Legacy Half Marathon 2022)
2. 主 催 一般財団法人東京マラソン財団
3. 共 催 東京都、公益財団法人日本陸上競技連盟、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
4. 後 援 一般社団法人日本実業団陸上競技連合
5. 運営協力 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
6. 主 管 公益財団法人東京陸上競技協会
7. 協 賛 スターツ、アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、近畿日本ツーリスト、日本マクドナルド株式会社、株式会社みずほ銀行、久光製薬株式会社、凸版印刷株式会社、日本光電工業株式会社、コーユーレンティア株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社フォトクリエイト
8. 日 程 2022 年 10 月 16 日 (日) 8:05 スタート
9. コー ス 国立競技場スタート～富久町～水道橋～神保町～神田～日本橋 (第一折り返し) ～神田～神保町～大手町・内堀通り (第二折り返し) ～神保町～水道橋～富久町～国立競技場フィニッシュ
(日本陸上競技連盟/公認コース、ワールドアスレティックス/認証コース)
10. 参加資格 (1) 次の①・②・③の条件を満たす競技者
① 2022 年度日本陸上競技連盟登録競技者
② 2022 年 10 月 16 日現在満 18 歳以上の者
③ 国内外の公認競技会で 2019 年 10 月 1 日以降申込期日までに下記の公認記録を出した者
男子 ハーフマラソン 1 時間 03 分 30 秒以内、10000m 28 分 30 秒 00 以内
女子 ハーフマラソン 1 時間 25 分 00 秒以内、10000m 37 分 00 秒 00 以内
(2) 主催者または日本陸上競技連盟が推薦する男女競技者
(3) 主催者または日本陸上競技連盟が招待する海外・国内男女競技者
11. 競技規則 2022 年 World Athletics (WA) 並びに日本陸上競技連盟規則及び本大会規定による。
また WA の規則により、ドーピング検査を実施する。
12. 定 員 男女計 100 名 (招待選手含む)
※ 定員を超えた場合は、準エリートカテゴリーからの出走となることがある。
13. 参 加 料 20,700 円 (参加料、事前検査費用、参加費等返金保険料、事務手数料、消費税込み)
※ 参加料の振込みについては、出場決定通知と合わせて別途案内する。
14. 参加申込 (1) 期間 2022 年 7 月 12 日 (火) 10:00～2022 年 8 月 12 日 (金) 17:00 まで
(2) 方法 日本陸連エントリーシステム (<https://athleticfamily.jaaf.or.jp/>) より直接申込
15. 出場者決定 2022 年 8 月 23 日 (火) 以降、通知する。
16. 表 彰 「東京レガシーハーフマラソン 2022」の総合成績で男女第 1 位から第 8 位を表彰する。
17. 賞 金 1 位 3,000,000 円、2 位 1,500,000 円、3 位 750,000 円、4 位 300,000 円、5 位 200,000 円、
6 位 100,000 円、7 位 70,000 円、8 位 50,000 円
世界記録 1,000,000 円 (男女 1 位のみ)
日本記録 500,000 円 (男女国内 1 位のみ)
※ 金額はいずれも税込み。

18. 選手受付 2022 年 10 月 15 日(土) 午前中(予定) 国立競技場 (大会当日は、受付を行わない。)
- ※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。
- ※ エリート選手は、大会前のドーピング検査の対象となる場合があることから、受付は選手本人が行うこと。
19. テクニカルミーティング
- 2022 年 10 月 15 日(土) 午後(予定)
- ※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。
20. スペシャルドリンク受付 ※ 希望者のみ
- 2022 年 10 月 16 日(日) レース当日朝(受付時間調整中) 国立競技場
- ※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。
- ※ 容器は各自で準備のこと(装飾物を含めたサイズ:直径 8cm、高さ 35cm まで)
21. 個人情報の取り扱いについて
- 主催者及び日本陸上競技連盟は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、医療救護、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表(ランキング等)に利用する。また、主催者及び日本陸上競技連盟もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。
22. ドーピング・コントロール
- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
 - (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
 - (3) 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
 - (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/ui18.html>)からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
 - (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - (6) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることに留意すること。
 - (7) TUE 申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。
 - (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。
23. その他
- (1) 参加にあたっては、大会要項ならびに各種規約(「エントリー規約」及び「感染症対策等に関する規約」等)を確認(<https://legacyhalf.tokyo/about/requirements/index.html>)のこと。
 - (2) 日本政府または東京都が示すイベントに関する制限緩和等により、大会要項・各規約等を変更する場合がある。
 - (3) 本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守し実施されるものとする。
 - (4) 大会出場中の映像・写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとする。
 - (5) 賞金の支払い方法等は、別途定める支払規定による。